

# 13

## 柔道競技 実施要項

- 1 主催 大分県高等学校体育連盟
- 2 期日 平成 30 年 6 月 2 日 (土) 9 : 00 ~ 監督審判会議 (研修室)  
 9 : 45 ~ 開会式  
 10 : 00 ~ 団体戦競技開始  
 6 月 3 日 (日) 9 : 0 ~ 監督審判会議 (研修室)  
 9 : 30 ~ 個人戦競技開始
- 3 場所 県立総合体育館柔道場
- 4 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定による。  
 (2) 男女試合時間は、4分とする。  
 (3) 団体試合は、優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上とする。技による評価が同等の場合は、「僅差」で判定する。但し、僅差は「指導差が2」以上とする。対戦内容が同等の場合は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出して代表戦を行う。  
 代表戦の判定基準は団体試合に準じて行うが、得点差がない場合は、個人戦に準じた判定基準で延長戦(ゴールデンスコア)を実施し、勝敗を決する。  
 (4) 個人試合は、優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上とする。技による評価が同等の場合は、「僅差」で判定する。但し、僅差は「指導差が2」以上とする。技による評価が同等の場合は、ゴールデンスコアにより勝敗を決する。(技の効果、指導1リードで勝ちとする)
- 5 競技種目 団体戦および個人戦とする。
- 6 競技方法 (1) 団体戦はトーナメント方式で行い、ベスト4から決勝リーグを行う。  
 (2) 個人の部については、男女別に以下の7階級とする。  
 ア. 男子 60kg級 66kg級 73kg級 81kg級 90kg級 100kg級 100kg超級  
 イ. 女子 48kg級 52kg級 57kg級 63kg級 70kg級 78kg級 78kg超級  
 ウ. 試合方式はトーナメント方式で行うが、3名の場合はリーグ戦を行う。  
 エ. 体重測定は、6月3日(土)団体戦表彰式終了後1時間以内に実施する。  
 なお、時間に遅れた者及び体重オーバーの者は失格とする。
- 7 参加資格 「第66回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参加制限 (1) 団体戦  
 ① 男子のチーム編成は、監督1名・選手5名、補欠2名の計8名以内とする。  
 ② 女子のチーム編成は、監督1名・選手3名、補欠1名の計5名以内とする。  
 (2) 個人戦  
 ① 男女ともにフリーとする。
- 9 参加申込 No13 男子・女子の様式をダウンロードして作成し、各2部印刷・捺印して、所定の学校一括申し込みとする。なお、承認を得た申込電子データは、期限内に下記へメールで送信する。  
 (ファイル名：競技/性別/校名/監督名 )  
 メールアドレス [tagawa-shinji@oen.ed.jp](mailto:tagawa-shinji@oen.ed.jp) (データ受信期限：5月9日(水)正午必着)  
 高田高等学校内 専門委員長 田川 晋治

10 参加負担金 選手1人(補欠を含むエントリー)加盟校6000円・非加盟校1000円。大会当日の受付で納入する。

11 出場権の 団体戦は、1位は全国大会・九州大会の出場資格、第2代表に九州大会の出場資格を与える。  
獲得 個人戦は、1位は全国大会の出場資格、2位までに九州大会の出場資格を与える。

12 組合抽選 (1)平成 30年 5月 11日 (金) 9時～ 楊志館高校柔道場  
(2)組み合わせ抽選は、支部代表による専門委員会で抽選基準に基づいて行う。

13 連絡事項 (1) オーダーの変更は認めないが、事故があるときは、6月1日までに変更届けを出し監督会議において、のみ補欠交代を認める。  
(2) 補欠の交代は交代者の位置に入れ、一度退いた選手は再び競技に出場することはできない。  
(3) 脳振盪の対応について  
① 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。  
② 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して該当大会に出場することは不可とする。  
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)  
③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。  
④ 該当選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。